

草庵先生の歌

一 自然豊かな宿南の

青山川のせせらぎに

草庵先生を受く 草庵先生誕生

四人兄弟の三番目

やさしい父母にかこまれて

村の期待を背負います

二 幼きときに別れし父母

満福寺にて修行する

読み書きそうじに はげみます

読み書きそうじに はげみます

やがてりっぱな青年に

儒学にひかれ 寺を出る

雪のふりしく 寒い朝

三 学問ひとすじに 生きようと

ようやく京都に たどり着く

九方先生 師とあおぎ

九方先生 師とあおぎ

終日黙座し 専心読書

慎独の悟りを開きました

人が学びを求め集まった



四

草庵先生 帰郷して 塾を建つ

源氏山のふもと 塾を建つ

青谿書院 立誠舎

寝食共にし 塾生は

やがて世に出て 日本

よきリーダーとなりました

五

多くの人に 道説いた

但馬聖人 草庵先生

塾生と植えた もみの木 大木に

み教え守り はげみます

草庵先生 ありがとうございます

青谿書院 ここにあり

青谿書院 ここにあり



「青谿書院」